

一般廃棄物処理施設（最終処分場）の維持管理情報（令和6年度）

1、施設概要

設置主体名	伊勢崎市
施設名称	伊勢崎市第4期最終処分場
施設の所在地	伊勢崎市柴町954番地（清掃リサイクルセンター21内）
埋立面積	23,800㎡
埋立容量	159,100㎡
浸出水の処理能力	100㎡/日
浸出水の処理方式	カルシウム除去＋生物処理（硝化・脱窒）＋凝集沈殿＋砂ろ過＋活性炭吸着＋ゼオライト吸着＋薬剤滅菌

2、施設の維持管理に関する計画 別紙のとおり

3、埋め立てた一般廃棄物の各月ごとの種類及び数量（令和2年2月より埋め立て開始）

単位：t

種類	年度計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
焼却固化灰	4115.47	378.31	406.12	354.41	410.47	361.99	207.37	422.22	338.68	313.28	349.14	256.04	317.44
焼却不燃	1457.04	114.41	129.77	115.48	135.52	126.77	79.23	140.93	135.54	120.70	135.85	113.12	109.72
粗大不燃	865.30	69.60	78.95	65.41	80.63	68.36	69.31	78.54	90.39	69.16	85.71	51.94	57.30
汚泥	1841.03	165.63	151.99	118.62	171.00	155.04	142.64	196.51	217.69	168.58	158.63	82.98	111.72
桐生主灰													
桐生飛灰													

4、点検項目

項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
擁壁等	点検日	4月30日	5月31日	6月30日	7月31日	8月31日	9月30日	10月31日	11月30日	12月28日	1月31日	2月28日	3月31日
	点検結果	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
遮水工	点検日	4月30日	5月31日	6月30日	7月31日	8月31日	9月30日	10月31日	11月30日	12月28日	1月31日	2月28日	3月31日
	点検結果	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
調整槽	点検日	4月30日	5月31日	6月30日	7月31日	8月31日	9月30日	10月31日	11月30日	12月28日	1月31日	2月28日	3月31日
	点検結果	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
浸出水処理施設	点検日	4月30日	5月31日	6月30日	7月31日	8月31日	9月30日	10月31日	11月30日	12月28日	1月31日	2月28日	3月31日
	点検結果	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

5、残余埋立容量

	前年度	今年度
測定年月日	令和6年3月22日	令和7年3月25日
測定結果【㎡】	110,208㎡	102,654㎡

* 残余容量は年1回測量にて計測する。

6、第4期最終処分場 放流水の水質測定結果

*管理値とは施設周辺5町（柴町、上之宮町、阿弥大寺町、葦塚町、今井町）との協定値である

項目	単位	基準値	管理値	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
採取日				4月24日	5月21日	6月20日	7月17日	8月20日	9月18日	10月29日	11月21日	12月18日	1月14日	2月18日	3月18日
測定結果取得日				5月23日	7月5日	7月19日	8月16日	9月19日	10月18日	11月28日	12月20日	1月17日	2月14日	3月19日	3月31日
水素イオン濃度 (PH)	-	5.8-8.6	5.8-8.6	7.6	7.9	7.5	7.7	7.8	7.8	7.7	7.2	7.5	7.6	7.7	7.5
生物化学的酸素要求量 (BOD)	mg/l	25	20	0.5	1.3	1.5	0.9	1.7	1.7	0.9	1.4	1.0	1.3	2.2	1.7
化学的酸素要求量 (COD)	mg/l	-	20	2.1	5.3	2.4	2.4	3.6	6.3	3.3	4.6	4.7	4.8	2.6	3.9
浮遊物質 (SS)	mg/l	50	10	5	8	3	4	4	5	5	3	7	4	1	2
窒素含有量	mg/l	120	10	4.0	3.5	3.8	6.3	3.9	4.0	6.5	3.5	3.0	3.0	2.9	1.9
大腸菌群数	個/ml	3000	3000	13	32	26	22	29	11	23	17	<10	22	9	15
アンモニア・アンモニア化合物 亜硝酸化合物及び硝酸化合物	mg/l	100	100	1.3	1.0	1.1	1.7	1.2	2.3	2.0	1.7	1.2	0.41	0.31	0.91
ノルマルヘキサン(n-hex)抽出物質含有量 (鉱油類含有量)	mg/l	5	5	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
ノルマルヘキサン(n-hex)抽出物質含有量 (動植物油脂含有量)	mg/l	30	30	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
カドミウム及びその化合物	mg/l	0.03	0.03		<0.01			<0.01			<0.01			<0.01	
シアン化合物	mg/l	1	1		<0.02			<0.02			<0.02			<0.02	
鉛及びその化合物	mg/l	0.1	0.1		<0.01			<0.01			<0.01			<0.01	
六価クロム化合物	mg/l	0.2	0.2		<0.02			<0.02			<0.02			<0.02	
砒素及びその化合物	mg/l	0.1	0.1		<0.0005			<0.0005			<0.0005			<0.0005	
水銀及びアルキル水銀 その他水銀化合物	mg/l	0.005	0.005		<0.0005			<0.0005			<0.0005			<0.0005	
アルキル水銀化合物	mg/l	未検出	未検出							<0.0005					
有機リン (EPN)	mg/l	1	1							<0.01					
ポリ塩化ビフェニル (PCB)	mg/l	0.003	0.003							<0.0005					
トリクロロエチレン	mg/l	0.1	0.1							<0.001					
テトラクロロエチレン	mg/l	0.1	0.1							<0.001					
ジクロロメタン(塩化メレン)	mg/l	0.2	0.2							<0.002					
四塩化炭素	mg/l	0.02	0.02							<0.0002					
1,2-ジクロロエタン	mg/l	0.04	0.04							<0.0004					
1,1-ジクロロエチレン(塩化ビニルデン)	mg/l	0.2	0.2							<0.002					
1,2-ジクロロエチレン	mg/l	0.4	0.4							<0.004					
1,1,1-トリクロロエタン	mg/l	3	3							<0.03					

(別紙)

一般廃棄物処理施設（最終処分場）の維持管理に関する計画

- 1、擁壁等を定期的に点検し、損壊するおそれがあると認められる場合には、速やかにこれを防止するために必要な措置を講じます。
- 2、遮水工を定期的に点検し、その遮水効果が低下するおそれがあると認められる場合には、速やかにこれを回復するための措置を講じます。
- 3、最終処分場の周縁から採取した地下水の水質検査を次により行います。
 - (1) 地下水等検査項目を1年に1回以上測定・記録します。
 - (2) 電気伝導率又は塩化物イオン濃度を毎月1回以上測定・記録します。
 - (3) 電気伝導率又は塩素イオン濃度の異常が認められた場合には、速やかに再測定・記録するとともに地下水検査項目についても測定・記録します。
- 4、地下水等検査項目に係る水質検査の結果、水質悪化（その原因が当該最終処分場以外にあることが明らかな場合を除く）が認められた場合には、その原因の調査その他生活環境の保全上必要な措置を講じます。
- 5、浸出水処理設備の維持管理は次により行います。
 - (1) 放流水の水質検査を次により行う。ただし、水処理を停止している場合は行わない。
 - ア 排水基準等に係る項目について1年に1回以上測定・記録します。
 - イ 水素イオン濃度、BOD、COD、SS、窒素について毎月1回以上測定・記録します。
- 6、ダイオキシン類に係る水質検査の結果、ダイオキシン類による汚染（その原因が当該最終処分場以外にあることが明らかな場合を除く）が認められた場合には、その原因の調査その他生活環境の保全上必要な措置を講じます。
- 7、浸出水処理設備の機能の状態を定期的に点検し、異常を認めた場合には速やかに必要な措置を講じます。
- 8、残余の埋め立て量について、1年に1回以上測定し、かつ、記録します。